平成27年度(28年3月期) 中間決算の概要

平成27年11月13日



上

I. 平成27年度(28年3月期)中間決算の概要

1. 損益状況	
(1) コア業務純益	1
(2)経常利益	2
(3) 中間純利益	3
2. 業務計数	
(1)貸出金	4
(2) 預金等・預り資産	5
3. 不良債権	6
4. 自己資本比率	7
. 平成27度(28年3月期)業績予想	8

[※]本資料の前年同期比・増減率欄等の計数は、表上の数値による計算結果を表示しております。

Ⅰ. 平成27年度(28年3月期)中間決算の概要

1. 損益状況

(1)コア業務純益

〇コア業務純益は、前年同期比4億円増加し、22億26百万円。

資金利益や役務取引等利益は減少したが、経費の減少や金融派生商品損益の改善 などにより、前年同期比で増益となった。

(単位:百万円)

	項目				26年9月期 (B)	前年同期比 (A) — (B)		
コ	ア	業	務	純	益	2, 226	1,826	400

【コア業務純益の変動要因】

○土な曲米両国

(畄位,五万田)

<u>し土な増価安囚</u>		(4	
項目	27年9月期 (A)	26年9月期 (B)	前年同期比 (A) - (B)
経費	6, 382	6, 897	△ 515
うち物件費	2, 387	2, 762	△ 375
金融派生商品損益	61	△ 124	185

○主か減公更因

(単位:百万円)

項目	27年9月期 (A)	26年9月期 (B)	前年同期比 (A) — (B)
資金利益	8, 318	8, 581	△ 263
役務取引等利益	214	251	△ 37
役務取引等収益	1,006	1,016	△ 10
役務取引等費用	792	765	27

<u> </u>	<u>参考>貸金利益の変動内訳</u>	(=	<u> 位:白力円)</u>	
	項目	27年9月期	26年9月期	前年同期比
預?	貸差利益 ① (②-③)	6, 387	6, 656	△ 269
	貸出金利息 ②	6, 705	6, 972	△ 267
	預金等利息(※) ③	317	316	1
有	価証券利息配当金 ④	1,950	1, 945	5
そ	の他 ⑤	△ 19	△ 19	0
資:	金利益 ①+④+⑤	8, 318	8, 581	△ 263

(※)預金等利息=預金利息+譲渡性預金利息

(2)経常利益

〇経常利益は、前年同期比5億91百万円増加し、21億81百万円。

有価証券関係損益は減少したが、コア業務純益の増加に加え、実質与信関係費用が減少したことなどにより、前年同期比で増益となった。

(単位:百万円)

27年9月期

(A)

37

394

421

128

301

 \triangle 27

項目		27年9月期	26年9月期	前年同期比		
		(A)	(B)	(A) — (B)		
経	常	利	益	2, 181	1, 590	591

<参考1>実質与信関係費用の変動内訳

項目

うち個別貸倒引当金繰入額

実質与信関係費用(①+2-3-4-5)

(単位:百万円)

前年同期比

(A) - (B)

 \triangle 232

 \triangle 177

 \triangle 27

 \wedge 89

 \triangle 160

2

53

37

【経常利益の変動要因】

○主な増益要因

(単位:百万円)

項目	27年9月期 (A)	26年9月期 (B)	前年同期比 (A)-(B)
コア業務純益	2, 226	1,826	400
実質与信関係費用	301	461	△ 160

<参考2>有価証券関係損益

①一般貸倒引当金繰入額

うち貸出金償却

④偶発損失引当金戻入益

③貸倒引当金戻入益

⑤償却債権取立益

②不良債権処理額

(単位・百万円)

26年9月期

(B)

626

598

89

75

461

 文庫
 (単位:百万円)

 項目
 27年9月期 (A)
 26年9月期 前年同期比 (A) (B)

 有価証券関係損益
 239
 328
 △89

_ ;	多与 Z Z 有 III 证分 关 际 頂 位		(12位:日万円)
	項目	27年9月期 (A)	26年9月期 (B)	前年同期比 (A)-(B)
	①国債等債券関係損益	180	321	△ 141
	②株式等関係損益	59	6	53
有	価証券関係損益(①+②)	239	328	△ 89

 (\triangle)

 (\triangle)

(3)中間純利益

〇中間純利益は、前年同期比5億19百万円増加し、14億55百万円。 経常利益の増加を受け、前年同期比で増益となった。

(単位:百万円)

項目	27年9月期	26年9月期	前年同期比
以	(A)	(B)	(A) - (B)
業務粗利益	8, 789	9, 045	△ 256
コア業務粗利益	8,609	8, 724	△ 115
経費	6, 382	6, 897	△ 515
実質業務純益	2, 407	2, 147	260
コア業務純益	2, 226	1,826	400
経常利益	2, 181	1, 590	591
(経常収益)	10, 389	10, 634	△ 245
(経常費用)	8, 208	9, 043	△ 835
特別損益	\triangle 55	\triangle 53	\triangle 2
税引前中間純利益	2, 125	1, 537	588
税金費用	670	601	69
法人税、住民税及び事業税	612	157	455
法人税等調整額	57	444	△ 387
中間純利益	1, 455	936	519

2. 業務計数 (1)貸出金

〇貸出金残高は、前年同期比258億円(2.7%)増加し、9,584億円。

中小企業向け貸出を中心に事業者向け貸出が増加したほか、個人向け貸出、地公体向け貸出のいずれも増加した。

					(==
	項目	27年9月末	26年9月末	前年同期比 (C)	増減率
	坟 口	(A)	(B)	(A) - (B)	(C) \(\text{(B)}
貸占	出金残高	9, 584	9, 326	258	2.7 %
	事業者向け貸出	5, 593	5, 452	141	2.5 %
	個人向け貸出 (消費者ローン)	2,710	2,669	41	1.5 %
	うち住宅ローン	2, 528	2, 482	46	1.8 %
	地公体向け貸出	1, 279	1, 204	75	6.2 %

(2)預金等・預り資産

- ○預金等残高は、前年同期比175億円(1.3%)増加し、1兆3,025億円。 個人・法人ともに増加した。
- ○預り資産残高は、前年同期比39億円(3.0%)減少し、1,231億円。 投資信託、生命保険は増加したが、個人向け国債の償還により公共債が減少したことで 預り資産全体では前年同期比39億円減少した。

(単位:億円)

					(十四·四11)
T石 口		27年9月末	26年9月末	前年同期比 (C)	増減率
	項目	(A)	(B)	(A) - (B)	(C) ∕ (B)
預金	等残高(※)	13, 025	12,850	175	1.3 %
7	うち個人	9, 349	9, 304	45	0.4 %
7	うち法人	2,858	2,623	235	8.9 %

(※) 預金等残高=預金残高+譲渡性預金残高

				(+
 項 目	27年9月末	26年9月末	前年同期比 (C)	増減率
	(A)	(B)	(A) - (B)	(C) \(\text{(B)}
預り資産残高	1, 231	1,270	△ 39	△ 3.0 %
投 資 信 託	391	376	15	3.9 %
公 共 債	311	447	△ 136	△ 30.4 %
生命保険	528	446	82	18.3 %

3. 不良債権

- 〇不良債権額(金融再生法)は、前年同期比7億円減少し、280億円。 経営改善支援に積極的に取り組み、危険債権が8億円減少した。
- 〇不良債権比率は、前年同期比O. 15ポイント低下の2. 90%となり、 2%台まで改善した。

			27年9月末	26年9月末	前年同期比	
項目			(A)	(B)	(A) — (B)	
金融再生法開示債権	破産更生債権及びこれらに準ずる債権			58	59	△ 1
		破綻先債権		7	6	1
		実質破綻先債権		50	53	△ 3
	危	负債権		209	217	△ 8
	要領			12	9	3
	小計 (A)			280	287	△ 7
	正常債権			9, 386	9, 128	258
		債権額合計 (B)	9, 666	9, 416	250
不良債権比率 (A)/(B)			2.90 %	3.05 %	△ 0.15 ^{ポイ} ント	

4. 自己資本比率

〇自己資本比率は、単体が前年同期比で0.07ポイント低下し、10.86%、 連結が同0.03ポイント低下し、10.92%。

積極的な営業推進による貸出金の増加などにより、リスク・アセット(分母)が増加した。

○単体・連結のいずれも規制値(4%)を大きく上回っており、十分な水準。

	1番 口	27年9月末	26年9月末	前年同月比
項目		(A)	(B)	(A) - (B)
単	自己資本比率	10.86 %	10.93 %	△ 0.07 ポイント
体	自己資本額	717	710	7
	リスク・アセット	6,600	6, 499	101
連	自己資本比率	10.92 %	10.95 %	△ 0.03 ^{ポイ} ント
結	自己資本額	722	713	9
	リスク・アセット	6,610	6, 516	94

Ⅱ. 平成27年度(28年3月期)業績予想

(単位:百万円)

				通期 (28年3月期)		
	項	目		連結		
					うち 単 体	
経	常	利	益	3, 180	3, 150	
当	期純	利	益	1,980	1,960	

※なお、連結の当期純利益は親会社株主に帰属する当期純利益であります。

(注)上記の予想は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって 予想値と異なる結果となる可能性があります。